



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日

上場会社名 株式会社MFS 上場取引所 東
コード番号 196A URL <http://www.mortgagefss.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中山田 明
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 平山 亮 (TEL) 03(5989)0575
定時株主総会開催予定日 2025年9月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年9月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期の連結業績(2024年7月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	2,917	54.4	196	—	198	—	160	—
2024年6月期	1,889	17.5	△110	—	△144	—	△121	—

(注) 包括利益 2025年6月期 159百万円(—%) 2024年6月期 △121百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	17.64	17.52	7.5	8.0	8.2
2024年6月期	△18.86	—	△7.5	△6.6	△6.3

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 —百万円 2024年6月期 —百万円

- (注) 1. 当社は、2024年3月22日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 2024年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	2,537	2,230	87.7	244.85
2024年6月期	2,421	2,060	85.1	227.15

(参考) 自己資本 2025年6月期 2,225百万円 2024年6月期 2,060百万円

- (注) 当社は、2024年3月22日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	116	△256	△115	1,616
2024年6月期	△70	△91	556	1,871

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,640	△9.5	195	△0.4	186	△6.1	146	△3.9	16.07

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期	9,089,200株	2024年6月期	9,072,600株
② 期末自己株式数	2025年6月期	—株	2024年6月期	—株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	9,078,194株	2024年6月期	6,446,573株

(注) 当社は、2024年3月22日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年6月期の個別業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	2,315	30.8	254	—	275	—	229	—
2024年6月期	1,769	29.2	△33	—	△45	—	△36	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	25.24	25.06
2024年6月期	△5.69	—

(注) 1. 当社は、2024年3月22日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 2024年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2025年6月期	2,809		2,524		89.7	277.19
2024年6月期	2,632		2,285		86.8	251.95

(参考) 自己資本 2025年6月期 2,519百万円 2024年6月期 2,285百万円

(注) 当社は、2024年3月22日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について

当社は、2025年8月13日（水）に機関投資家・アナリスト・個人投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料はTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、過去最高水準の企業収益により設備投資が堅調に推移し、消費は回復の兆しが見えるものの、継続的な物価高と円安が持続する見込みで、景気回復は足踏み状態となりました。

このような事業環境の中、当社グループは、売上収益の成長路線を描きつつ、過年度から主力事業であるモゲチェック事業及びINVASE事業の双方でシステム開発やマーケティング等の投資を続けてきた結果、売上収益が改善いたしました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

①モゲチェック事業

当連結会計年度におきましては、モゲチェック事業は、特別金利キャンペーンを継続的に提供しつつ、オンライン広告、メディア露出、パートナー連携、動画コンテンツ及びアフィリエイトなど、多角的なチャネルで集客を強化したためモゲチェックサービスの集客数が約183万件増加（前期比31.4%増）し、ユーザー登録数は約5万件増加（前期比72.2%増）となりました。

それに加えて、UI/UX改善やAI導入といったテクノロジーを活用したサービス改善等にも注力したことにより効率的なユーザー獲得の増加につながり、売上収益に大きく貢献しております。

モゲチェックサービスの各種指標の推移

	2023年6月期（前々期）	2024年6月期（前期）	2025年6月期（当期）
集客数（件）	4,364,810	5,819,747	7,651,916
ユーザー登録数（件）	64,530	78,374	134,952

この結果、当連結会計年度における売上高、セグメント利益は前期比で成長しております。モゲチェック事業の業績は、売上高は1,982,124千円、セグメント利益は465,090千円となっております。

②INVASE事業

当連結会計年度におきましては、INVASE事業は、不動産投資アプリ「INVASE Pro」のサービス改善や資産評価機能を提供し、金融機関や不動産業者とのパートナーシップ強化、そしてセミナーやSNS等のマーケティング活動を通じて顧客基盤の拡大に努めたため、INVASEサービスのバウチャー申込数は減少したものの、会員登録数累計は前年同期比で23.1%の増加となりました。また、子会社であるコンドミニウム・アセットマネジメント株式会社が手掛ける不動産投資事業の契約件数が95件増加（前期比38.3%増）となったため収益改善に大きく貢献しております。

INVASEサービスの各種指標の推移

	2023年6月期（前々期）	2024年6月期（前期）	2025年6月期（当期）
バウチャー集客数（件）	517,340	384,663	345,926
バウチャー申込数（件）	8,478	7,635	6,450
会員登録数累計（人）	30,966	42,139	51,913
契約件数（件）	137	248	343

この結果、当連結会計年度における売上高は前期比で増加し、セグメント損失も増加しております。INVASE事業の業績は、売上高は935,090千円、セグメント損失は268,984千円となっております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は、2,917,215千円（前期比54.4%増）となり、利益面では、営業利益は196,105千円（前期は110,789千円の営業損失）、経常利益は198,443千円（前期は144,470千円の経常損失）、税金等調整前当期純利益は198,443千円（前期は144,470千円の税金等調整前当期純損失）、親会社株主に帰属する当期純利益は160,145千円（前期は121,571千円親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ116,258千円増加し、2,537,288千円となりました。これは主に、投資有価証券が99,103千円増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ53,466千円減少し、306,703千円となりました。これは主に、長期借入金が100,000千円減少、未払消費税等が41,286千円増加したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ169,725千円増加し、2,230,584千円となりました。これは主に、利益剰余金が160,145千円増加、新株予約権が5,120千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ255,317千円減少し、1,616,483千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は116,802千円（前連結会計年度は70,837千円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益198,443千円、販売用不動産の増減額81,798千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は256,559千円（前連結会計年度は91,322千円の使用）となりました。これは主に、増加要因として定期預金の払戻による収入300,000千円があった一方で、減少要因として定期預金の預入による支出400,000千円、投資有価証券の取得による支出99,595千円及び長期貸付けによる支出50,000千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は115,561千円（前連結会計年度は556,360千円の獲得）になりました。これは主に、長期借入金の返済による支出108,330千円によるものです。

(4) 今後の見通し

将来予測情報については、世界経済の不透明な先行きや日本国内における固定金利の上昇といった状況であるものの実質賃金の上昇の兆候がない状況下であるため、変動金利については引き続き、低金利あるいは小幅上昇で推移することが予測されます。そのため、住宅ローンの借入や借換需要は堅調に推移すると考えられます。

さらに、昨今の円安やインフレのもと、東京都内の区分マンションの価格は引き続き上昇志向にあることから、不動産投資の需要が高まると考えております。

このような事業環境の下、翌連結会計年度(2026年6月期)の連結業績は、売上高は2,640,089千円(前期比90.5%)、営業利益は195,230千円(前期は営業利益196,105千円)、経常利益は186,352千円(前期は経常利益198,443千円)、親会社株主に帰属する当期純利益は146,069千円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益160,145千円)を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,976,801	1,821,483
売掛金	246,874	264,651
販売用不動産	—	81,798
前払費用	27,023	31,107
その他	9,963	45,276
貸倒引当金	△1,105	△1,089
流動資産合計	2,259,557	2,243,228
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,131	1,131
減価償却累計額	△508	△610
建物（純額）	622	520
工具、器具及び備品	22,991	28,605
減価償却累計額	△12,382	△17,208
工具、器具及び備品（純額）	10,608	11,396
有形固定資産合計	11,231	11,917
無形固定資産		
ソフトウェア	95,788	71,369
無形固定資産合計	95,788	71,369
投資その他の資産		
投資有価証券	—	99,103
役員に対する長期貸付金	—	50,000
繰延税金資産	25,479	33,500
敷金及び保証金	23,271	24,621
投資その他の資産合計	48,750	207,225
固定資産合計	155,770	290,511
繰延資産		
株式交付費	5,702	3,549
繰延資産合計	5,702	3,549
資産合計	2,421,030	2,537,288

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	8,330	—
未払金	133,267	114,888
未払費用	72,148	59,887
未払法人税等	24,393	61,378
未払消費税等	14,685	55,971
預り金	5,970	11,063
契約負債	1,375	3,514
流動負債合計	260,170	306,703
固定負債		
長期借入金	100,000	—
固定負債合計	100,000	—
負債合計	360,170	306,703
純資産の部		
株主資本		
資本金	596,800	599,290
資本剰余金	2,932,279	2,934,769
利益剰余金	△1,468,219	△1,308,073
株主資本合計	2,060,859	2,225,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△521
その他の包括利益累計額	—	△521
新株予約権	—	5,120
純資産合計	2,060,859	2,230,584
負債純資産合計	2,421,030	2,537,288

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,889,942	2,917,215
売上原価	344,704	748,045
売上総利益	1,545,238	2,169,169
販売費及び一般管理費	1,656,027	1,973,063
営業利益又は営業損失 (△)	△110,789	196,105
営業外収益		
受取利息	60	2,016
貸倒引当金戻入額	1,498	15
ポイント収入	90	946
受取賃貸料	—	1,500
雑収入	826	1,433
営業外収益合計	2,476	5,912
営業外費用		
支払利息	7,494	1,182
社債利息	3,141	—
株式交付費償却	2,686	2,153
上場関連費用	21,026	—
雑損失	1,809	239
営業外費用合計	36,157	3,575
経常利益又は経常損失 (△)	△144,470	198,443
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△144,470	198,443
法人税、住民税及び事業税	2,580	46,318
法人税等調整額	△25,479	△8,021
法人税等合計	△22,899	38,297
当期純利益又は当期純損失 (△)	△121,571	160,145
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△121,571	160,145

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△121,571	160,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△521
その他の包括利益合計	—	△521
包括利益	△121,571	159,624
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△121,571	159,624
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	100,000	2,435,479	△1,346,648	1,188,830	—	—	—	1,188,830
当期変動額								
新株の発行	496,800	496,800	—	993,600	—	—	—	993,600
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△121,571	△121,571	—	—	—	△121,571
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	496,800	496,800	△121,571	872,028	—	—	—	872,028
当期末残高	596,800	2,932,279	△1,468,219	2,060,859	—	—	—	2,060,859

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	596,800	2,932,279	△1,468,219	2,060,859	—	—	—	2,060,859
当期変動額								
新株の発行	2,490	2,490	—	4,980	—	—	—	4,980
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	160,145	160,145	—	—	—	160,145
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	△521	△521	5,120	4,599
当期変動額合計	2,490	2,490	160,145	165,125	△521	△521	5,120	169,725
当期末残高	599,290	2,934,769	△1,308,073	2,225,985	△521	△521	5,120	2,230,584

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△144,470	198,443
減価償却費	23,227	29,348
上場関連費用	21,026	—
株式報酬費用	—	5,120
株式交付費償却	2,686	2,153
受取利息及び受取配当金	△60	△2,016
支払利息	7,494	1,182
社債利息	3,141	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,498	△15
売上債権の増減額(△は増加)	6,855	△17,776
販売用不動産の増減額(△は増加)	—	△81,798
前払費用の増減額(△は増加)	△1,456	△4,084
未払金の増減額(△は減少)	16,227	△13,734
未払費用の増減額(△は減少)	20,121	△4,694
預り金の増減額(△は減少)	△5,181	5,092
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	21,813	△6,473
未払消費税等の増減額(△は減少)	△25,651	41,286
未収消費税等の増減額(△は増加)	△4,521	4,521
その他	2,108	△37,343
小計	△58,139	119,208
利息及び配当金の受取額	60	1,636
利息の支払額	△10,169	△1,182
法人税等の支払額	△2,589	△2,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	△70,837	116,802

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,000	△400,000
定期預金の払戻による収入	—	300,000
有形固定資産の取得による支出	△7,940	△5,614
無形固定資産の取得による支出	△78,269	—
敷金及び保証金の差入による支出	△7,330	△2,082
敷金及び保証金の回収による収入	7,218	732
投資有価証券の取得による支出	—	△99,595
長期貸付けによる支出	—	△50,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,322	△256,559
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△273,670	△108,330
社債の償還による支出	△150,000	—
上場関連費用の支出	△8,734	△11,681
ストックオプションの行使による収入	—	4,980
株式の発行による収入	988,764	—
その他	—	△529
財務活動によるキャッシュ・フロー	556,360	△115,561
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	394,199	△255,317
現金及び現金同等物の期首残高	1,477,601	1,871,801
現金及び現金同等物の期末残高	1,871,801	1,616,483

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額
	モゲチェック 事業	INVASE事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,434,747	455,195	1,889,942	1,889,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,434,747	455,195	1,889,942	1,889,942
セグメント利益又は損失(△)	136,770	△247,560	△110,789	△110,789
セグメント資産	1,247,652	1,173,377	2,421,030	2,421,030
その他の項目				
減価償却費	12,611	10,615	23,227	23,227
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	31,417	41,898	73,315	73,315

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と一致しています。
2. セグメント資産は連結貸借対照表の資産合計と一致しています。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額
	モゲチェック 事業	INVASE事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,982,124	935,090	2,917,215	2,917,215
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,982,124	935,090	2,917,215	2,917,215
セグメント利益又は損失(△)	465,090	△268,984	196,105	196,105
セグメント資産	1,079,125	1,458,163	2,537,288	2,537,288
その他の項目				
減価償却費	15,006	14,341	29,348	29,348
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,963	2,650	5,614	5,614

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と一致しています。
2. セグメント資産は連結貸借対照表の資産合計と一致しています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の金額の算定方法の変更

従来、報告セグメントに帰属しない一般管理費等は全社費用として調整額に含めて計上し、各報告セグメントには配分していませんでしたが、各報告セグメントのより適正な業績評価のため、当連結会計年度より全社費用を各報告セグメントに合理的な基準に基づき配分する方法に変更しました。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の金額の算定方法に基づき作成したものを開示しています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	227.15円	244.85円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	△18.86円	17.64円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	17.52円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△)(千円)	△121,571	160,145
普通株主(普通株主と同等の株主を含む)に帰属 しない金額(千円)	—	—
普通株式(普通株式と同等の株式を含む)に係る 親会社株主に帰属する当期純利益または普通株式(普通 株式と同等の株式を含む)に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△121,571	160,145
普通株式(普通株式と同等の株式を含む)の期中 平均株式数(株)	6,446,573	9,078,194
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まなかった潜在株式の概要	新株予約権 9種類 (新株予約権 2,988個)	新株予約権 4種類 (新株予約権 1,930個)

(注) 1. 当社は、2024年3月22日付けで普通株式1株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。